

SIGMASHIELD™ 1200

シグマシールド 1200

説明

2液性 耐摩耗性 無溶剤 アミノ硬化型フェノールエポキシ樹脂系塗料

特長

- 機械的防汚特性 (洗浄が簡単) を備えた、氷上および砕氷船の水中船体用に設計されたシングルコートシステム
- 耐摩耗性の氷コーティングとして Lloyd に登録されています。
- 耐摩耗性及び耐衝撃性に優れている
- 家畜運搬船の牛甲板やRo-Ro船の車両甲板など、強い耐衝撃性と耐摩耗性を必要とする耐久性の高い甲板システム
- 低摩擦係数
- 陰極防食システムに耐性
- 新造船およびメンテナンス / 修理に適しています。
- 耐摩耗性が要求されるタンクやその他の建造物にも適しています。
- 原油に対する耐性に優れている (120°C (250°F) 以下)
- 広範囲の化学薬品及び溶剤への耐性に優れている
- シングルフィードエアレススプレー (60:1) による塗装が可能
- 爆発や火災の危険性を軽減
- 乾燥した塗膜が深刻な損傷を受けていない場合、耐用年数は20年以上と予想されます。

色相及び光沢

- ライトグレー、ダークグレー、レッドブラウン、ブラック (他色は受注生産)
- グロス (ツヤ有り)

20°C (68°F) での基礎データ

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.5 kg/l (12.5 lb/US gal)
固形分 (容量)	100%
VOC (供給時)	Directive 2010/75/EU, SED: 最大 97.0 g/kg 最大 143.0 g/l (約 1.2 lb/gal) 100.0 g/ltr (0.8 lb/USgal): EPA Method 24 China GB 30981-2020 (tested) 68.0 g/l (approx. 0.6 lb/gal)
推奨膜厚	400 - 750 µm (16.0 - 30.0 mils)
理論塗布量	2.5 m ² /l - 400 µm (100 ft ² /US gal - 16.0 mils) 1.3 m ² /l - 750 µm (53 ft ² /US gal - 30.0 mils)
指触乾燥	6 時間
塗装インターバル	最短: 24 時間 最長: 2 ヶ月
完全硬化	5 日

SIGMASHIELD™ 1200

シグマシールド 1200

混合物のデータ

貯蔵安定期間

基剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)
硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

- 追加データ参照 - 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

推奨素地調整 及び 被塗面温度

被塗面状態

- 鋼板; プラスト処理 ISO-Sa2½、表面粗度 50 – 100 µm (2.0 – 4.0 mils)
- 表面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中の被塗面温度は 10°C (50°F) より高いこと
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと。

塗装システム

- 一層の乾燥塗膜はタルミを避けるために、再塗装時に1100 µm (44.0 mils) を超えてはならない。
- 船舶用耐摩耗性アイスコーティングの場合、400-500 µm (16.0-20.0 mils) DFTを推奨します。

使用上の注意

混合比 (容量): 基剤 : 硬化剤 = 80 : 20 (4:1)

- 混合時は、ベースと硬化剤の温度は少なくとも 20°C (68°F) 以上でなければなりません。
- シンナー添加不要
- 低温ではスプレー塗装における粘性が非常に高くなる

熟成時間

なし

可使時間

1 時間 (20°C (68°F))

注意点: 追加データ参照 - 可使時間

SIGMASHIELD™ 1200

シグマシールド 1200

エアレススプレー塗装

- 大型、シングルフィードエアレススプレーは60:1以上のポンプ比そして適切な高圧ホースが好ましい。
- 複数の構成設備に塗装可能
- 詳細は PPG Protective & Marine Coatingsにお問い合わせください。

希釈シンナー

シンナー添加不要

チップサイズ

約 0.53 mm (0.021 in)

2次圧

塗料温度: 20°C (68°F) 最低 28.0 MPa (約 280 bar; 4061 p.s.i.)。 30°C (86°F) 最低 22.0 MPa (約 220 bar; 3191 p.s.i.)

刷毛/ローラー塗装

- ストライプコート及び部分的な補修のみ使用可能

希釈シンナー

シンナー添加不要

洗浄用シンナー

THINNER 90-53 もしくは THINNER 90-83

注意点:

- 全ての塗装機器は塗装終了後直ちに洗浄する
- 塗装機器内部の塗料は可使時間内に取り除く

追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
400 µm (16.0 mils)	2.5 m ² /l (100 ft ² /US gal)
500 µm (20.0 mils)	2.0 m ² /l (80 ft ² /US gal)
750 µm (30.0 mils)	1.3 m ² /l (53 ft ² /US gal)

注意点: 複雑な構造の被塗物に対する最大膜厚: 1100 µm (44.0 mils)

SIGMASHIELD™ 1200

シグマシールド 1200

DFT 500 µm (20.0 mils) までの塗装インターバル				
重ね塗り塗料	インターバル	10°C (50°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)
同塗料 SIGMACOVER 555 SIGMACOVER 456	最短	36 時間	24 時間	16 時間
	直射日光に曝される最大値	22 日	14 日	7 日
	直射日光に曝されない 場合の最大値	3 ヶ月	2 ヶ月	1 ヶ月
SIGMADUR 550	最短	36 時間	24 時間	16 時間
	直射日光に曝される最大値	14 日	7 日	4 日
	直射日光に曝されない 場合の最大値	3 ヶ月	2 ヶ月	1 ヶ月

注意点: 被塗面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること。

DFT 500 µm (20 mils) までの硬化時間		
被塗面温度	ハンドリング可能	完全硬化
10°C (50°F)	30 時間	7 日
20°C (68°F)	16 時間	5 日
30°C (86°F)	10 時間	3 日

注意点: 塗装中及び硬化中は充分換気すること。(INFORMATION SHEET 1433 及び 1434 参照)

可使時間 (塗装可能粘度)	
混合塗料温度	可使時間
20°C (68°F)	1 時間
30°C (86°F)	45 分

注意点: 攪拌中及び攪拌後の温度は発熱反応により上昇する

安全予防策

- 塗料と推奨シンナーについてはINFORMATION SHEET の1430, 1431 及び製品安全データシート(SDS)を参照。
- 本製品は無溶剤型塗料であるが、スプレーミストの吸引、塗料の皮膚、眼への接触には充分注意すること
- 視界を良くするために密室での作業時には換気をすること

ワールドワイド対応

PPG Protective and Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。

しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。



SIGMASHIELD™ 1200

シグマシールド 1200

参照

• 換算表	INFORMATION SHEET	1410
• プロダクトデータシートの説明	INFORMATION SHEET	1411
• 安全対応	INFORMATION SHEET	1430
• 閉鎖環境での安全と健康安全、爆発危険性 - 毒性	INFORMATION SHEET	1431
• 閉鎖環境での安全作業	INFORMATION SHEET	1433
• 換気方法	INFORMATION SHEET	1434
• 鋼板の洗浄と除錆	INFORMATION SHEET	1490
• 鉋物性研磨材の仕様	INFORMATION SHEET	1491
• 相対湿度 - 被塗面温度 - 環境温度	INFORMATION SHEET	1650

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国外特許権も侵害していないことを保証します。これは PPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づきいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内に PPGに対して書面で行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことを PPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。

PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。

PPG製品の使用に関する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。

製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、

購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。

PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。

適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス製品) の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

